

令和 6 年度事業報告書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

令和 7 年 5 月 30 日



一般社団法人 HPCI コンソーシアム

目次

1. 法人全般に関わる事項	3
1.1. 役員	3
1.2. 理事会開催状況	4
1.3. 総会開催状況.....	5
1.4. 許可・認可・承認に関する事項.....	6
1.5. 会員数	6
2. 法人の整備	6
3. 事業の状況	6
3.1 HPCI システムの整備と運用改善に関する事業	6
3.2 計算科学技術の振興に関する事業.....	6
(1) コミュニティの拡充.....	6
(2) 将来のスーパーコンピューティングのあり方の検討.....	7
(3) 産業利用の促進	7
(4) 人材育成の検討	7
(5) 計算科学フォーラムの開催と計算科学ロードマップの検討.....	8
4. その他	8

1. 法人全般に関わる事項

1.1. 役員

役名	氏名	就任年月日	理事別	職（代表する機関）
代表理事	伊藤 聡	2024.05.23	理事長	計算科学振興財団・チーフコーディネータ (計算科学振興財団)
理事	朴 泰祐	2024.05.23	副理事長	筑波大学計算科学研究センター・センター長・教授 (筑波大学計算科学研究センター)
〃	茂本 勇	2024.05.23	理事	ダイキン工業株式会社テクノロジー・イノベーションセン ター・技師長 (スーパーコンピューティング技術産業応用協議会)
〃	滝沢 寛之	2024.05.23	〃	東北大学サイバーサイエンスセンター・教授 (東北大学サイバーサイエンスセンター)
〃	千葉 滋	2024.05.23	〃	東京大学情報基盤センター・センター長・教授 (東京大学情報基盤センター)
〃	坪倉 誠	2024.05.23	〃	神戸大学大学院システム情報学研究科・教授 (成果創出「HPC シミュレーションと AI の融合による Society5.0 時代のスマートデザイン」)
〃	藤堂 眞治	2024.05.23 (重任)	〃	東京大学大学院理学系研究科・教授 (東京大学大学院理学系研究科)
〃	福澤 薫	2024.05.23	〃	大阪大学大学院薬学研究科・教授 (大阪大学大学院薬学研究科)
〃	堀 高峰	2024.05.23 (重任)	〃	国立研究開発法人海洋研究開発機構海域地震火山部門 地震津波予測研究開発センター・センター長 (国立研究開発法人海洋研究開発機構)
〃	松岡 聡	2024.05.23	〃	国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター・セ ンター長 (国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター)
〃	横田 理央	2024.05.23	〃	東京科学大学情報基盤センター・教授 (東京科学大学情報基盤センター)
監事	高木 亮治	2024.05.23	監事	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所・ 准教授 (国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所)

1.2. 理事会開催状況

理事会	開催日	議案	結果	報告・その他
第 83 回	2024.04.24	1.令和 5 年度事業報告 2.令和 5 年度会計報告および監査報告 3.令和 6 年度事業計画 4.令和 6 年度予算計画 5.「次世代計算基盤を利用した成果の最大化に向けて」提言について 6.理事候補者選挙の結果報告および令和 6 年度役員候補について 7.令和 5 年度通常総会議案について 8.会員の入退会および交代について	1.承認 2.承認 3.承認 4.承認 5.承認 6.継続 審議 7.承認 8.承認	(報告事項) 1.2024 年度 HPCI ソフトウェア賞受賞者について 2.後援・協賛・共催報告 3.高度情報科学技術研究機構報告
第 84 回	2024.05.23	1.理事長、副理事長の選任	1.決議	(その他) 次回理事会について
第 85 回	2024.07.08	1.令和 6 年度理事の業務分担について 2.会員の入退会および交代について 3.令和 6 年度シンポジウムの開催について	1.承認 2.承認 3.承認	(報告事項) 1.文科省への提言手交の報告 2.後援・協賛・共催報告 3.高度情報科学技術研究機構報告 (その他) 1.事務 SV 令和 6 年度契約について 2.令和 6 年度年間予定表について 3.連絡事項
第 86 回	2024.10.10	1.令和 6 年度事業報告 2.会員の入退会および交代について 3.2025 年度 HPCI ソフトウェア賞の募集 4 第 7 回 HPCI コンソーシアムシンポジウムの開催	1.承認 2.承認 3.承認 4.承認 5.承認	(報告事項) 1.会計中間報告 2.後援・協賛・共催報告 3.高度情報科学技術研究機構報告
第 87 回	2025.01.28	1.令和 6 年度事業報告 2.会員の入退会および交代について 3.令和 6 年度意見交換会の開催について	1.承認 2.承認 3.承認 4.承認	(報告事項) 1.会計中間報告 2.後援・協賛・共催報告 3.高度情報科学技術研究機構報告 (その他) 1) SCAsia2026/HPCAsia2026 について 2) 令和 6 年度中西印刷の業務委託継続および請求書の支払い

第 88 回	2025.03.31	1.令和 6 年度事業報告 2.「次世代計算基盤のユーザビリティに関する提言」について 3.会員の入退会および交代について	1.承認 2.承認 3.承認	(報告事項) 1.令和 7 年度通常総会議案 2.令和 6 年度事業報告、令和 7 年度事業計画の担当 3.会計中間報告 4.後援・協賛・共催報告 5.高度情報科学技術研究機構からの定例報告 (その他) 1) 令和 6 年度下期中西印刷業務委託、令和 6 年度事務 SV 業務委託費の請求書の支払い
--------	------------	---	----------------------	--

1.3. 総会開催状況

総会	開催日	議案	結果	開催場所	出席者数
通常	2024.05.23	【2024 年度 HPCI ソフトウェア賞授賞式】 【審議事項】 1.令和 5 年度事業報告 2.令和 5 年度会計報告および監査報告 3.令和 6 年度事業計画 4.令和 6 年度予算計画 5.「次世代計算基盤を利用した成果の最大化に向けて」の提言について 6.令和 6 年度役員の選任 7.理事長候補、副理事長候補の選任 8.総会議長、副議長の選任 【報告事項】 1.会員の入退会について 2.「HPCI システムの今後の在り方」に関する調査検討について（令和 4 年度報告書） 3.第 84 回理事会における理事長、副理事長の選任 【その他】 1.議事録確認者の選任	審議事項第 1 号～第 8 号はいずれも提案通り可決された。	Zoom を用いたオンライン開催	38 人(うち代理人 6 人、書面による議決権行使者 11 人)

1.4. 許可・認可・承認に関する事項

特になし。

1.5. 会員数

年月日	正会員		アソシエイト会員	合計
	ユーザーコミュニティ 代表機関	HPCI システム 構成機関		
2024.04.01	19	22	15	56
2024.05.23	19	22	15	56
2025.03.31	21	20	16	57

※会員数は議長 1 名、副議長 2 名を含む

2. 法人の整備

令和 6 年度における法人運営支援業務を目的とした事務スーパーバイザーを、令和 5 年度に引き続き、西一成氏に業務委託した。

一方、令和 6 年度の定型的な事務業務については、平成 25 年度から引き続いて、事務代行会社中西印刷（株）に業務委託をした。

3. 事業の状況

3.1 HPCI システムの整備と運用改善に関する事業

令和 5 年度まで本事業では、公募事業において応募者の課題が必要とする計算資源と割り当てた計算資源との間のマッチングを最適化し、希望資源の集中時の代替資源提案や最適資源の提案などに活用し、資源の有効活用を図るため、アーキテクチャマップの作成を進めてきた。令和 6 年度については、「HPCI システムの整備と運用改善」という目的が、調査検討 WG のテーマである「次世代基盤のユーザビリティ」と深く関連することから、調査検討 WG の中で「HPCI システムの整備と運用改善に関する」議論を行った。

3.2 計算科学技術の振興に関する事業

(1) コミュニティの拡充

令和 6 年度も一般財団法人高度情報科学研究機構、理化学研究所計算科学研究センターとの 3 者共催のシンポジウムを令和 6 年 10 月 24 日に開催した。令和 6 年度は現地開催とオンラインのハイブリッド形式で開催し、現地参加者が 124 名、オンライン参加者が 183 名の合計 307 名の参加があった。「流体」、「創薬」、「材料」の各分野で産学連携コンソを形成し、成功を収めている有識者に基調講演を依頼した。また、それぞれの講演に専門が近いファシリテータを

付けた。基調講演の後、各基調講演者とファシリテータ、さらにハードウェアの専門家も交えて「産学連携による HPC 技術の産業界への展開と今後の課題」と題するパネルディスカッションを行い、活発な議論がなされた。

(2) 将来のスーパーコンピューティングのあり方の検討

一般財団法人高度情報科学研究機構内に設置された「HPCI システムの今後の運営の在り方に関する調査検討ワーキンググループ」（主査横田理事）と協力して、次世代計算基盤運用技術調査研究チームの研究代表や「富岳」運用技術チームの代表など、前年度ヒアリング対象者となった方々や計算科学ロードマップの代表などを WG 委員として迎え、HPCI のユーザや HPCI システム構成機関の意見を踏まえて、将来、次世代計算基盤を利用することになるユーザ、ならびにシステム構成機関としての立場として、ユーザビリティ向上のために検討すべき課題について調査・検討を実施した。ワーキンググループ（今年度 6 回開催）でのヒアリング・論点整理・議論並びに、令和 7 年 2 月 28 日に開催した意見交換会での関係者からの意見集約・議論にもとづいて報告書「次世代計算基盤のユーザビリティに関する提言」を作成した。この報告書に基づき、令和 7 年度早々に文部科学省研究振興局長に手交する予定の提言とりまとめの準備を行った。

(3) 産業利用の促進

令和 6 年度は、前年度に引き続き利用促進に向けた各種支援に関して一般財団法人高度情報科学研究機構、HPCI システム構成機関等およびスーパーコンピューティング技術産業応用協議会（産応協）と意見交換を実施した。また、産学連携によるイノベーション創出の基盤となる国プロアプリの開発が持続的に継続できるようなエコシステムの在り方について、高度情報科学研究機構と産応協を中心に意見交換を実施し、エコシステム構築における課題を抽出した。

(4) 人材育成の検討

令和 6 年度は、(1)「人材育成タスクフォース」を中心に、スパコンや計算科学に関する講習会などの教育・人材育成のイベント情報を集約したポータルサイトの運営継続、「富岳」の活用促進に向けたこれからの計算科学に必要な人材の育成に関する仕組みについて議論を行った（2024 年 12 月 23 日実施）。(2) 産業利用促進のため、産応協のメンバーとの意見交換を開催した（2025 年 2 月 27 日実施）。このことにより、これからの方向性として、AI 技術の活用、特に ChatGPT に代表される LLM を HPC 分野の研究やコード開発で活用できる人材育成の議論を深めた。また、アカデミックの人材育成と共に計算科学分野の人材育成に資する産学の人材育成のあり方についての意見交換を行った。本年度新規事業として、(3) 若手研究者による研究推進をするため、計算科学に関連するソフトウェア開発賞の募集・選定を行い、開発部門賞 4 件と普及部門賞 1 件の選定、および賞の種別（最優秀賞、優秀賞、奨励賞）の付与を行った。

(5) 計算科学フォーラムの開催と計算科学ロードマップの検討

分野を超えたオープンな公開講演会「計算科学フォーラム」(<https://hpcic-kkf.com/>)を2回開催した(令和6年11月13日、令和7年3月31日)。このフォーラムの企画・実施は、「計算科学フォーラムWG」が行った。計算科学ロードマップに関しては、令和5年12月26日に公開した第0版と、理研R-CCSを中心としてまとめられたAI-for-Scienceロードマップ(AI技術の基礎科学研究への活用)との統合作業を進め、令和6年5月31日に計算科学ロードマップ2023(第1版)を公開した(<https://cs-forum.github.io/roadmap-2023/>)。

第1回計算科学フォーラム(令和6年11月13日、オンライン開催、67名参加)

・河合宗司(東北大学大学院工学研究科 教授)

「安定・高忠実を両立する次世代の圧縮性流体ソルバーFFVHC-ACEと超大規模データ解析」

・藤田航平(東京大学地震研究所 准教授)

「地震の大規模シミュレーション・データ駆動型手法による高度化」

第2回計算科学フォーラム(令和7年3月31日、オンライン開催、70名参加)

・栗山 凜(電気通信大学大学院 情報理工学研究科 博士課程3年)

「『富岳』を用いた細胞形状を考慮する神経回路の大規模シミュレーション」

・金森 逸作(理化学研究所 計算科学研究センター 研究員)

「格子QCD：富岳からポスト富岳、CPUからGPUへ向けて」

4. その他

共催・後援・協賛(受付順)

1. 【後援】令和6年6月28日～28日「有限要素解析のための並列ソルバーに関するスクール2024」(主催：国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター)
2. 【共催】令和6年10月24日～10月25日「第11回「富岳」を中核とするHPCIシステム利用研究課題成果報告会」(主催：一般財団法人高度情報科学研究機構)
3. 【後援】令和6年9月2日～4日、9日～10日「RIKEN International HPC Summer School 2024-Toward Society 5.0-」(主催：国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター)
4. 【後援】令和6年9月26日「スーパーコンピュータ・ソリューションセミナー2024」(主催：公益財団法人計算科学振興財団)
5. 【後援】令和6年12月27日「次世代計算基盤に係る調査研究に関する合同ワークショップ」(主催：国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター)
6. 【後援】令和7年1月23日～24日「The 7th R-CCS International Symposium」(主催：国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター)
7. 【後援】令和6年12月20日「第17回スーパーコンピューティング技術産業応用シンポジウム」(主催：スーパーコンピューティング技術産業応用協議会)
8. 【後援】令和6年12月25日「「富岳」成果創出加速プログラム、政策対応利用課題等シンポジウム「富岳百景」」(主催：一般財団法人高度情報科学研究機構)
9. 【後援】令和7年1月15日～17日「RIKEN International HPC Spring School 2025」(主

催：国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター)

10. 【後援】令和 6 年 12 月 12 日～13 日「第 38 回 Workshop on Sustained Simulation Performance」(主催：第 38 回 Workshop on Sustained Simulation Performance)
11. 【後援】令和 7 年 2 月 2 日～3 日「Supercomputing Japan 2025」(主催：一般社団法人スーパーコンピューティング・ジャパン)
12. 【後援】令和 7 年 3 月 13 日「第 2 回 HPC 産業応用拡大プロジェクトシンポジウム」(主催：東京大学生産技術研究所革新的シミュレーション研究センター)
13. 【後援】令和 7 年 2 月 12 日「量子・スパコン連携プラットフォームプロジェクトシンポジウム」(主催：国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター)
14. 【後援】令和 7 年 3 月 25 日「次世代計算基盤にかかる調査研究」アプリケーション調査研究グループシンポジウム「ポスト富岳で拓くアプリケーションの未来」(主催：国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター)
15. 【後援】令和 7 年 3 月 14 日「第 3 回「富岳」スマートデザインプロジェクトシンポジウム」(主催：国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター)